

第1回業界ガイドライン策定 協議会 令和4年10月5日（水）13時～14時30分

■参加者

コーディネーター事業者

48名

経済産業省

商務・サービスグループヘルスケア産業課 野原氏
同 田邊周平氏

ガイドライン策定事業事務局

株式会社シード・プランニング（事務局） 渡辺氏

JIMCA（以下敬称略）

株式会社アイセルネットワークス：山本修、五十嵐
株式会社アジア・ニュー・パワー：岡野正昭、ディンゴクハイ、
チャンティフォン、グエンナムフォン
日本エマージェンシーアシスタンス株式会社：
清水康二、山崎洋子、梁颯

株式会社SMC：若林恒平
ピー・ジェイ・エル株式会社：山田紀子

■プログラム

13時～13時05分	開会ご挨拶
13時05分～45分	「医療インバウンドをめぐる海外（&国内）の動向」 岡村世里奈先生 （国際医療福祉大学大学院 准教授）
13時45分～55分	質疑応答
13時55分～14時30分	業界ガイドラインについてご案内：今年度事業概要、課題 閉会ご挨拶

■主な内容

1. 医療インバウンドをめぐる海外（&国内）の動向
・医療インバウンド受入れ国には様々ある。
・コロナ禍を経て受入れ国の考え方に少しずつ変化が出てきた。具体的な疾患の治療だけでなく、いわゆるヘルスツーリズム、ウェルネスという分野にあたる健康増進、免疫カアップをアピールするものも増えている。
2. 業界ガイドラインについて
・ガイドライン案の整備状況の報告（ガイドライン案は後日ホームページに掲載予定）。

以上